

バグ連絡票



スクリーンキャプチャー

Version 1.1.0

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-116.html>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第1版	2011/12/10	1.1.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

はじめに

本プログラムは、客先に何らかのシステムを導入し保守しているシステムベンダー様・ハードウェアメーカー様が、客先で発生したバグの状況を、できる限りお客様に手間をかけさせることなく、詳細な状況を取得することを目的に開発しました。

お客様がシステムを利用中にバグが発生した際に、本プログラムをダブルクリックしていただくと、その時点の画面を画像ファイルとして、システム管理者様の指定したメールアドレスに送信します。

メール送信のアクションは、事前に送信する画像をお客様に確認していただいた上でして頂きますので、不正に情報を収集するといったことにはあたりません

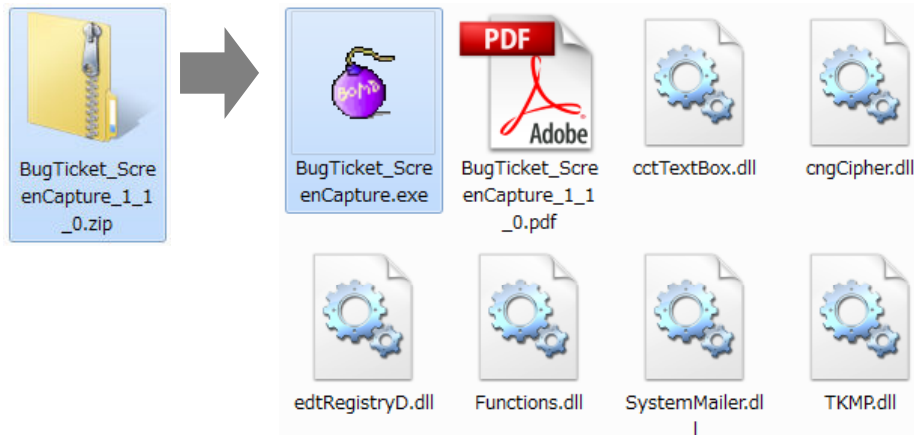
準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

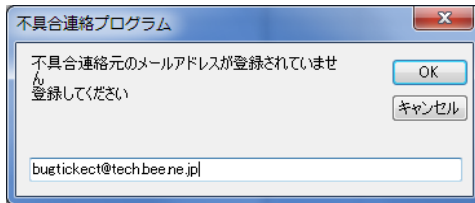
- BugTicket_ScreenCapture.exe
当プログラム本体
- cctTextBox.dll
テキストボックスを継承したカスタムコントロール
- cngCipher.dll
本プログラムで利用するメールアドレスのパスワードを暗号化する
- edtRegistryD.dll
レジストリの値を読み書きします。
- Functions.dll
各種関数を登録
- SystemMailer.dll
TKMP.dll のラッパー
- TKMP.dll
TOKI 様が開発したメール送受信 DLL
- BugTicket_ScreenCapture_1_1_0.pdf
本マニュアルファイル

- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

利用方法

1 準備

- ・ BugTicket_ScreenCapture.exe をダブルクリックしてプログラムを起動します。
- ・ 不具合連絡元のメールアドレス登録画面が開きます。



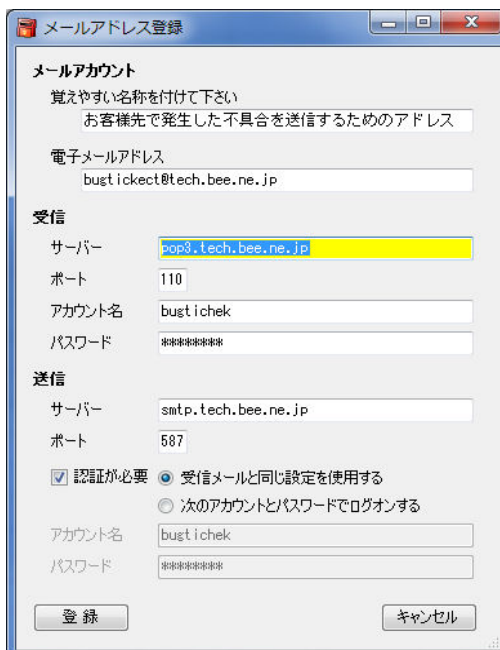
メールアドレスを入力後OKボタンをクリックしてください

- ・ 入力したメールアドレスの詳細登録画面に進む旨表示します。



OKボタンをクリックしてください

- ・ 入力したメールアドレスの詳細情報登録画面が開きます。

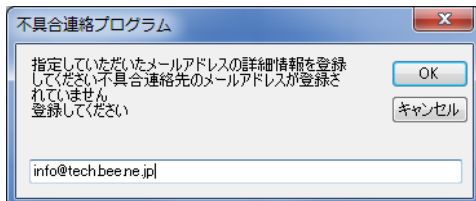


詳細情報を入力してください

なお、メールアカウントのパスワードは暗号化の上保存します。

利用方法

- ・ 不具合連絡先のメールアドレス登録画面が開きます。



本プログラムで作成したメールを送信する先のメールアドレスを入力後OKをクリックしてください

- ・ タスクトレイ上に爆弾アイコンが表示されます。



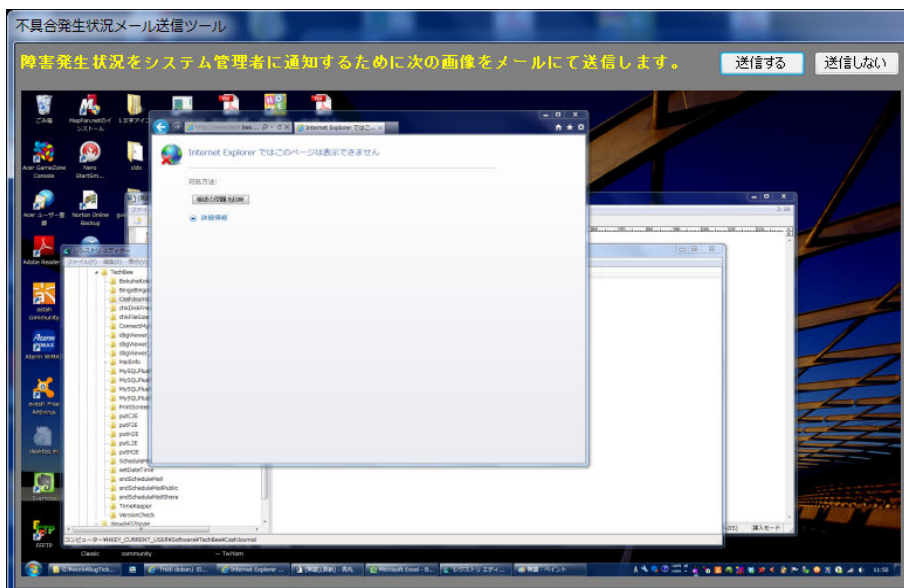
- ・ 本プログラムをスタートアップに追加します。

本プログラムを利用される方なら問題なく行えると思いますので、具体的な方法については割愛します。

ここまでで準備は完了です。

2 利用

- ・ 以後お客様のパソコンのタスクトレイには常に爆弾マークのアイコンがあり続けます。以後バグが発生した時にお客様にさせていただく操作を記述します。
- ・ バグ発生状況がよく分かる状態で、タスクトレイ上の爆弾アイコンをダブルクリックしていただきます。

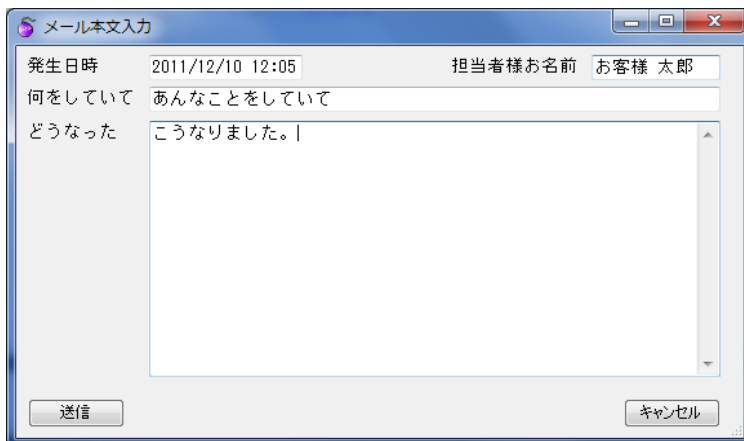


利用方法

お客様がお使いのパソコンのデスクトップを表示し、内容を確認して頂きます。

送信しないボタンをクリックしていただくと送信を取りやめ画像確認画面を閉じます。

- ・ 送信するボタンをクリックしていただきます。



必要事項を入力後送信ボタンをクリックしていただくと、準備で入力していただいた不具合連作元のメールアドレスから不具合連絡先のメールアドレスに画像と本文を送信します。

キャンセルボタンをクリックするとメール本文入力画面と画像確認画面を閉じます。

3 保守

- ・ 右クリックにより次の処理が行えます。
 - 不具合連作元メールアドレスの変更
 - 不具合連作先メールアドレスの変更
 - プログラム終了